



# さんぽみやぎ

2014年  
4月号

## ご挨拶

独立行政法人 労働者健康福祉機構  
宮城産業保健総合支援センター  
所長 嘉数 研二



宮城産業保健総合支援センター所長の嘉数でございます。

これまで宮城産業保健推進センターの運営につきまして、皆様に、多大なるご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

平成26年度からは、宮城産業保健推進センターが行ってまいりました「産業保健推進事業」と「メンタルヘルス対策支援事業」に「地域産業保健事業」を加え、三つの産業保健事業を一元化して、新たに宮城産業保健総合支援センターとして、事業を運営してまいります。これまで同様のご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。今まで利用者の方々からは、「健康診断の結果、医師からの意見をもらいたいのが、産業保健推進センターで対応してもらえるのか」、「長時間勤務の労働者に対する面接指導を、産業保健推進センターで実施してもらえないか」といったご相談をいただきました。このようなご相談には、これまで地域産業保健センターをご案内しておりましたが、今年度からは、宮城産業保健総合支援センターが地域産業保健センターと一体化した組織となりましたので、一括した対応が可能となります。利用される方々の利便性が高まるものと考えております。

ところで、東日本大震災から3年が経過いたしました。復興工事に携わる関係者の皆様には、労働災害防止、石綿ばく露防止など、安全衛生面での活動にご尽力いただいております。これからの復興工事におきましても、従事される方々の健康と安全に配慮された施工管理を、よろしくお願いいたします。

さて、昨年公表されました平成24年労働者健康状況調査結果ですが、メンタルヘルス対策に関しては、「メンタルヘルス不調により連続1か月以上の休業又は退職した労働者の状況」について、過去1年間に休業者又は退職者がいる事業場が8.1%、「メンタルヘルスケアの取組状況」について、取り組んでいる事業場の割合は47.2%、100人以上の規模のところでは83.1%以上となっております。昨年度から始まりました第12次労働災害防止計画の目標では、メンタルヘルス対策に取り組む事業場の割合を80%以上としております。さらにこの調査では、長時間労働者への医師による面接指導等に関する事項についても調べておりますが、「医師による面接指導制度」を知っている事業場の割合は58.2%、100人以上の規模のところでは88.2%以上となっております。これらの結果からは、小規模事業場での取組を進めることが大変重要となっております。

今年度は新たな体制により、ただ今触れました産業保健に関する課題に鑑み、皆様のご期待に添えるよう努めてまいりますので、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 目次

ご挨拶	1	地域産業保健センター及び宮城産業保健総合支援センター	6
平成26年度(前期)研修等予定表	2		
産業保健総合支援事業の概要	5		

# 平成26年度（前期）研修等予定表

受講無料

申込方法：①HPからオンライン ②FAX、郵送（4ページの申込書を御使用ください。）

受付開始：開催日の前月1日午前9：30から（1日が土・日・祝日等の場合は直後の平日）先着順にて受付

ご注意等：会場、開始時間、受付開始日等は、研修により異なりますのでご注意ください。

・会場の都合上、お申込みは原則として1事業場につき3名様までとさせていただきます。

・営利を目的とした情報収集は、ご遠慮ください。

## 1 産業医研修

対象者：産業医・医師 ※日医認定産業医研修の「基礎研修」は、実施していません。

研修番号	開催日	曜日	時間	テーマ	講師	日医産業医研修単位（申請中）	場所	定員	受付開始日
101	4月23日	水	18：30～20：30	企業の安全配慮と産業医の就業制限について	産業保健相談員 清治 邦章	生涯実地2単位	SS30ビル 共用会議室	30	3月3日
102	5月14日	水	18：30～20：30	産業医のためのメンタルヘルス対策	産業保健相談員 鈴木 淳平	生涯専門2単位	SS30ビル 共用会議室	30	4月1日
103	5月17日	土	15：00～17：00	環境測定結果の見方と測定実習	産業保健相談員 阿部 裕一・花上 恭二	生涯実地2単位	SS30ビル 共用会議室	30	4月1日
104	6月11日	水	18：30～20：30	労働者のストレス疾患と対策（心理テスト「エゴグラム」によるストレス耐性の評価から）	産業保健相談員 齋 恒夫	生涯専門2単位	SS30ビル 共用会議室	30	5月1日
105	6月25日	水	18：30～20：00	職場における妊産婦の健康管理と産業保健スタッフの役割	産業保健相談員 樋渡奈奈子	生涯専門1.5単位	SS30ビル 共用会議室	30	5月1日
106	7月5日	土	15：00～17：00	労働者の健康確保のための快適職場づくり	労働安全コンサルタント 鈴木 昭	生涯専門2単位	SS30ビル 共用会議室	30	6月2日
107	7月19日	土	15：00～17：00	職場環境改善のための換気の基礎知識	産業保健相談員 花上 恭二	生涯専門2単位	SS30ビル 共用会議室	30	6月2日
108	8月6日	水	15：00～16：30	(仮題) 労働衛生行政の現状と施策（209研修と同時開催）	宮城労働局健康安全課	生涯更新1.5単位	SS30ビル 共用会議室	50	7月1日
109	8月9日	土	15：00～17：00	多くの労働者が困っている「頸肩腕障害」、「腰痛症」の職場要因と職場改善の活動について	産業保健相談員 広瀬 俊雄	生涯専門2単位	SS30ビル 共用会議室	30	7月1日
110	9月10日	水	18：30～20：30	産業医のためのメンタルヘルス対策	産業保健相談員 石井 一	生涯専門2単位	SS30ビル 共用会議室	30	8月1日

## 2 産業保健研修

対象者：衛生管理者、衛生推進者、安全衛生推進者、保健師・看護師、人事労務担当者等

※産業保健に係る業務を行う方は、どなたでも受講できます。

研修番号	開催日	曜日	時間	テーマ	概要	講師	場所	定員	受付開始日
201	4月16日	水	15：00～17：00	今日から始める職場のメンタルヘルス対策	メンタルヘルス対策としての基本的な取組として、「心の健康づくり計画」と「職場復帰プログラム」があります。これら計画とプログラムを中心に、具体的な取組方法について、事業場における相談経験の豊富な講師が解説します。	メンタルヘルス対策促進員 藤岡奈美子	SS30ビル 共用会議室	30	3月3日
202	5月20日	火	15：00～17：00	健康診断結果の見方と事後措置	健康診断結果を正しく理解し、産業医への情報提供や事後措置について、産業医の立場から解説します。	産業保健相談員 清治 邦章	SS30ビル 共用会議室	30	4月1日
203	5月22日	木	14：00～17：00	パワーハラスメント防止のための実務 第1部	職場における「パワーハラスメント」に関する問題が顕在化しています。実際の精神疾患に係る労災請求事案においても長時間労働とパワーハラスメントに関係するものが多くを占めるようになっており、企業としては、パワーハラスメント防止の対応等が求められています。本研修では、パワーハラスメントに関する基礎的な知識、判例の動向などについて、また、産業保健スタッフや人事労務担当者として、被害者や加害者から話を聴く際の留意点について解説する外、模擬相談の体験を通じて、より実践的な知識技能の修得を目指します。（2回コース・第1部と第2部を合わせた研修です。）	メンタルヘルス対策促進員 西嶋 淑子	SS30ビル 共用会議室	30	4月1日
	6月13日	金	14：00～17：00	パワーハラスメント防止のための実務 第2部					
204	5月27日	火	15：00～17：00	職場の腰痛予防対策	社会福祉施設等における腰痛が増加し、平成25年度には、厚生労働省から新たな「腰痛予防指針」が示されました。事業場において、腰痛予防対策を取り組む際の留意事項などを解説します。	産業保健相談員 小林恒三郎	SS30ビル 共用会議室	30	4月1日

205	6月19日	木	15:00~17:00	歯科、口腔と全身の健康について	歯と口の健康に関する正しい知識を普及啓発するため、「歯と口の健康週間（6月4日～10日）」が展開される6月に、専門の講師が、歯と口の健康、そして全身の健康との関連等について、解説します。	歯科医師 戸田 慎治 歯科医師 根本 充康	SS30ビル 共用会議室	30	5月1日
206	6月23日	月	15:00~17:00	職場における発達障害（発達障害の基礎知識）	職場内のコミュニケーションや意思疎通が上手くできない等、発達障害を疑う事例も増加しています。発達障害の基礎知識について解説します。【過年度の研修と同内容です。】	産業保健相談員 中村 修	SS30ビル 共用会議室	30	5月1日
207	7月15日	火	15:00~17:00	健康障害防止のための化学物質リスクアセスメントの進め方	胆管がんの発生に象徴されるように、労働者の方々の健康を確保するためには、化学物質のリスクアセスメントが重要です。リスクアセスメントの具体的な進め方を、解説します。	産業保健相談員 前田 進	SS30ビル 共用会議室	30	6月2日
208	7月23日	水	15:00~17:00	若年労働者の職場不適応	新入社員を含む若年労働者の職場不適応に対する取組、若年者を理解するための方法などについて解説します。【過年度の研修と同内容です。】	産業保健相談員 佐藤 宏平	SS30ビル 共用会議室	30	6月2日
209	8月6日	水	15:00~16:30	(仮題) 労働衛生行政の現状と施策(108研修と同時開催)	労働安全衛生法の改正等を含む労働衛生の状況など、また、最新の労働衛生行政の現状、その施策を解説します。	宮城労働局 健康安全課	SS30ビル 共用会議室	30	7月1日
210	8月21日	木	15:00~17:00	(仮題) 腰痛予防と体力づくり	腰痛予防には、日頃から体力を維持することが重要です。腰痛を発症させないため、体力を維持、向上させるうえでのポイントなどを、具体的に解説します。	東北労災病院 治療就労両立 支援センター	SS30ビル 共用会議室	30	7月1日
211	9月4日	木	13:30~15:00	高血圧症の基礎と対応	定期健康診断の結果、高血圧の有所見者の割合は、10%を超える状況になっています。産業保健スタッフとしての高血圧症に関する基礎知識と保健指導上の留意点などについて、解説します。【過年度の研修と同内容です。】	産業保健相談員 山形 淳	SS30ビル 共用会議室	30	8月1日

### 3 初任時衛生管理者能力向上研修

衛生管理者に選任されたものの、具体的な労働衛生管理について、十分な知識を得る機会のないまま、その職責を十分果たせていないケースが見受けられます。

労働安全衛生法では、事業者は、安全衛生水準の向上を図るため、安全管理者、衛生管理者等労働災害防止の業務に従事するものに対して、その能力の向上を図るための教育を受ける機会を与えるよう努めることとされています。

このため、「労働災害の防止のための業務に従事する者に対する能力向上教育に関する指針」に準拠した研修カリキュラムを、第1種衛生管理者（工業的業種等向け）、第2種衛生管理者（非工業的業種向け）に分けて開催します。

新たに衛生管理者に選任された方、衛生管理者の実務に関する基礎をもう一度学習したい方などは、ぜひ受講ください。

対象者：衛生管理者有資格者、衛生推進者、安全衛生推進者

※本研修は、第1種については3日間、第2種については2日間の受講が可能な方を対象としていますので、2日だけ、又は、1日だけの受講は、ご遠慮ください。

#### (1) 第1種衛生管理者向け

研修番号	開催日	曜日	時間	テーマ	講師	場所	定員	受付開始日
301	6月5日	木	13:30~18:00	労働衛生管理の進め方	産業保健相談員 阿部 裕一 元労働局健康安全課長 菊地 清	SS30ビル共用会議室	30	5月1日
	7月8日	火	13:30~18:00	作業環境管理・作業管理・健康管理（メンタルヘルス対策を含む）	産業保健相談員 阿部 裕一・清治 邦章 佐藤 祥子			
	8月26日	火	13:30~17:30	労働衛生教育・災害事例と関係法令・事例発表と総括質疑	産業保健相談員 阿部 裕一 元労働局健康安全課長 菊地 清			

#### (2) 第2種衛生管理者向け

研修番号	開催日	曜日	時間	テーマ	講師	場所	定員	受付開始日
302	9月16日	火	13:30~18:00	労働衛生管理の進め方・健康管理（メンタルヘルス対策を含む）	産業保健相談員 花上 恭二・清治 邦章 佐藤 祥子 元労働局健康安全課長 菊地 清	SS30ビル共用会議室	30	8月1日
	10月7日	火	13:30~17:30	作業環境管理・作業管理・労働衛生教育・災害事例と関係法令・事例発表と総括質疑	産業保健相談員 花上 恭二 元労働局健康安全課長 菊地 清			

#### 4 メンタルヘルス推進担当者研修

メンタルヘルス対策の方法がわからない、専門スタッフがいないなどの理由から、同対策の取組ができないところが多いようです。

厚生労働省から示されている「労働者の心の健康保持増進対策のための指針」を参考に、メンタルヘルス対策の実務を担当する「メンタルヘルス推進担当者」の方が、事業場内でどのような取組をしたらよいかなど、具体的な方法について解説します。

対象者：事業場内のメンタルヘルス推進担当者、衛生管理者、衛生推進者、安全衛生推進者、保健師・看護師、人事労務担当者等

※本研修は、2日間の受講が可能な方を対象にしていますので、1日だけの受講は、ご遠慮ください。

研修番号	開催日	曜日	時間	テーマ	講師	場所	定員	受付開始日
401	6月17日	火	13:30~16:30	メンタルヘルスケアの意義等、メンタルヘルス不調への気づき等、労働者からの相談対応	産業保健相談員 菊池 武剋・鈴木 淳平 佐藤 祥子	SS30ビル共用会議室	30	5月1日
	7月24日	木	13:30~16:30	心の健康づくり計画等、事業場外資源紹介と利用勧奨方法等、事例研究	産業保健相談員 菊池 武剋・千葉 健 佐藤 祥子 他			

#### 5 話の聴き方講座（「基礎編」及び「ステップアップ編」）

産業保健スタッフや人事労務担当者は、業務の中で仕事上の悩みや心身の不調を訴える労働者から話を聴くことがありますが、そのような時、カウンセリングについての基礎的な知識を持つておくことは、とても重要です。

本講座の「基礎編」は、初めてカウンセリングについて学ぼうとする方を、「ステップアップ編」は、過去に学習したことがあり、更にステップアップを図りたいと考えている方を対象として実施します。

そのため、産業カウンセラー等の資格をお持ちの方は受講できませんのでご注意ください。

対象者：衛生管理者、衛生推進者、安全衛生推進者、保健師・看護師、人事労務担当者、メンタルヘルス推進担当者等

研修番号	開催日	曜日	時間	テーマ	講師	場所	定員	受付開始日
501	5月29日	木	14:00~17:00	【基礎編】 ・人間理解の心理学 ・カウンセリング実習 (ロールプレイング)	産業保健相談員 菊池 武剋・佐藤 祥子	SS30ビル共用会議室	30	4月1日
502	8月19日	火	14:00~17:00	【ステップアップ編】 ・マイクロカウンセリング技法 ・カウンセリング実習 (ロールプレイング)	産業保健相談員 菊池 武剋・佐藤 祥子	SS30ビル共用会議室	30	7月1日

宮城産業保健総合支援センター まで (FAX番号 022-267-4283)

### 受講申込書

(このページをコピーして、お使いください。)

勤務先 又は所属	業 種								
	労働者数		人						
所在地	〒	-	-	-	研修番号	開催日	研修番号	開催日	
					申込研修等				
電話番号	-	-							
FAX番号	-	-							
(フリガナ)									
受講者氏名			職 種 等 (該当に○印・ 複数記入可)	産業医・医師(診療科)、 衛生管理者、衛生推進者、安全衛生推進者、 保健師、看護師、人事労務担当者、メンタルヘルス 推進担当者、機会均等推進責任者、事業場責任者、 その他( )					

※1 研修番号及び開催日は、必ず記入してください。

※2 申込者お一人につき、1枚作成してください。申込の研修数は、いくつでも可能です。

※3 開催日の前月1日午前9時30分から、申込を受け付けます。ただし、1日が土曜日、日曜日等(国民の祝日、1月2日及び3日)の場合は、直後の平日からになります。

# 産業保健総合支援事業の概要

## 従来の体制

### 地域産業保健センター (単年度ごとの委託)

労働者数50人未満の事業場の事業者や労働者を対象に産業保健サービスを提供

### 産業保健推進センター・ 産業保健推進連絡事務所

産業保健スタッフ等を対象に、相談、研修、情報提供等の支援を実施

### メンタルヘルス対策支援センター (単年度ごとの委託)

産業保健スタッフや事業主を対象に職場のメンタルヘルス対策を支援

1年ごとに実施者が変わる？

## 産業保健三事業 の一元化

小規模事業場も専門的サービスを受けたい。

各センターの違いがわかりにくい！

## ～ワンストップサービス～

今まではそれぞれのセンター窓口にお問い合わせ・お申込みが必要でしたが、平成26年4月からはご利用された窓口から、必要に応じて適切なサービスをご紹介します、ここらからだの両面からの総合的な支援を実施することとしています。

### 産業保健総合支援センターの 主なサービス(全国47か所)

- ▶専門的相談対応と個別訪問支援
  - ・産業保健スタッフ等の方からのさまざまな相談に、専門スタッフが为您解答します。
  - ・作業環境管理、作業管理等について、必要に応じて事業場を訪問してアドバイスします。
  - ・中小規模事業場を訪問して、メンタルヘルス対策の導入をお手伝いします。
  - ・管理監督者などを対象としたメンタルヘルス教育を実施します。
- ▶産業保健スタッフへの研修、事例検討会の開催
  - ・産業保健スタッフ等を対象として、専門的・実践的な研修やメンタルヘルス対策などの事業場の事例検討会を実施します。
  - ・事業者や労働者の方を対象として、労働者の健康管理などに関する啓発セミナーを開催します。
- ▶産業保健に関する情報提供
  - ・ホームページ、メールマガジン、情報誌の発行を通じて産業保健情報をお知らせします。

連携

### 地域産業保健センターの 主なサービス

- 労働者50人未満の小規模事業場の事業者や労働者の方を対象に以下の支援を行います。
- ▶相談対応
    - ・労働者の健康管理(メンタルヘルスを含む)に係る相談に为您解答します。
    - ・健康診断の結果について、医師からの意見陳述を実施します。
    - ・長時間労働者に対する面接指導を実施します。
  - ▶個別訪問による産業保健指導
    - ・事業場を訪問して、職場巡視、相談対応、労働衛生啓発事業の実施など、事業場の状況を踏まえた産業保健に係る指導等を行います。

# 地域産業保健センター及び宮城産業保健総合支援センター

## ◎地域産業保健センター

名称	所在地	電話	担当地域
塩釜地区地域産業保健センター	塩竈市錦町7-10 宮城県塩釜医師会内	022-367-8651 070-2199-1805	塩竈市、多賀城市、 宮城郡
仙台地域産業保健センター	仙台市若林区舟丁64-12 仙台市医師会内	022-227-1531 070-2199-1806	仙台市、黒川郡富谷 町
石巻地区地域産業保健センター	石巻市鑄銭場1-27 石巻市医師会内	0225-23-3438 070-2199-1807	石巻市、東松島市、 牡鹿郡
大崎地域産業保健センター	大崎市古川駅前大通3-3-17 大崎市医師会内	0229-22-2316 070-2199-1808	大崎市、加美郡、遠 田郡、黒川郡（富谷 町を除く）
仙南地域産業保健センター	柴田郡大河原町字西38-1 みやぎ県南中核病院内2階	0224-53-4010 080-3547-3907	白石市、角田市、名 取市、岩沼市、柴田 郡、刈田郡、伊具 郡、亘理郡
気仙沼地域産業保健センター	気仙沼市四反田95-4 気仙沼市医師会内	0226-22-1540 070-2199-1809	気仙沼市、本吉郡
瀬峰地域産業保健センター	栗原市瀬峰下田50-1 宮城労働基準協会瀬峰支部内	0228-38-2110 070-2199-1810	栗原市、登米市

## ◎宮城産業保健総合支援センター

所在地	電話	FAX	ホームページ
仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル（SS30）15階	022-267-4229	022-267-4283	<a href="http://miyagisanpo.jp/">http://miyagisanpo.jp/</a>

### ○ご利用いただける日時

- ・月曜日～金曜日（国民の祝日、12月29日～1月3日を除く） 午前9時～午後5時
- ・ご利用は無料です。

### ○事業内容の詳細等

当センターにお問い合わせくださるか、ホームページをご覧ください。

### ○メールマガジンの配信

配信を希望される方は、当センター・ホームページで配信登録をしてください。